

公益財団法人愛知県文化振興事業団
令和 4 年度事業報告

令和4年度事業報告 目次

令和4年度事業総括	4
I 自主事業の企画制作	
1 公演事業	5
(1) ファミリー・プログラム	5
(2) 愛知芸文フェス	8
(3) ミニセレ ―Mini Theater Selection―	10
(4) その他の公演	11
(5) 他劇場での再演ツアー	15
2 人材養成事業	16
3 普及啓発事業	18
II 広報・マーケティング、連携・交流	
1 広報・マーケティング	22
(1) 広報	22
(2) 販売促進	22
(3) 賛助会員制度	22
(4) 調査・研究	23
2 他団体との連携・交流	23
(1) 海外芸術交流事業	23
(2) 圏域の公立文化施設とのつながり	23
(3) 職員の派遣	23
III 愛知芸術文化センターの管理・運営	
1 芸術劇場及びアートスペース	24
(1) 芸術劇場の利用状況	24
(2) アートスペースの利用状況	25
(3) 利用料金収入の状況	25
2 アートプラザ	25
3 愛知芸術文化センター全体	26
(1) 施設管理	26
(2) 防火・防災	26
(3) 芸文センターの活性化	26

IV 収益事業	
1 ミュージアムショップ	28
2 アートショップ	28
3 プレイガイド	28
V 法人運営	
1 理事会・評議員会の開催状況	29
2 組織体制	30
VI 資料	
別表1 愛知県芸術劇場の利用状況	32
別表2 アートスペース（催事室）の利用状況	36

令和4年度事業総括

公益財団法人愛知県文化振興事業団は、平成4年に設立以来、個性豊かな地域文化の振興を図り世界に開かれた魅力ある愛知づくりに寄与するため、愛知県や文化芸術関係機関・団体等との連携の下、各種の文化芸術事業を実施してきました。また、平成26年度からは、愛知芸術文化センターの指定管理者として、芸文センター全体の施設管理や、愛知県芸術劇場等の運営を行っています。

令和4年度は、前年度から引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、社会経済活動との両立に向け、様々な規制が緩和されていく段階となりました。愛知県とも緊密に連絡をとりながら、コロナ禍における新しい生活様式に十分配慮しつつ、常にお客様・ご利用者様の目線に立って、安全かつ快適な環境づくりとサービスの一層の向上を目指し、県民の皆様安心して文化芸術を楽しんでいただけるよう努めました。

自主事業では、文化庁「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」に採択された「劇場による地域文化向上プロジェクト」に基づき、家族で楽しめる「ファミリー・プログラム」、質の高い多彩なジャンルを展開する「愛知芸文フェス」、先駆的・実験的で創造性に満ちた「ミニセレ (Mini Theater Selection)」の3つの柱を軸に、勅使川原三郎芸術監督の下、創造・発信の強化に努めました。また、アーティストや舞台芸術を担う人材養成、劇場に来場しにくい方向けのワークショップ等の実施の他、次代を担う子どもたちに対する普及啓発にも力を入れて取り組みました。

		事業数（公演数）	来場者数/参加者数
公演事業	ファミリー・プログラム	9 (33)	6,970人・14組
	愛知芸文フェス	7 (9)	81,745人
	ミニセレ	5 (11)	946人
	その他の公演	10 (44)	9,595人・235組
	他劇場での再演ツアー	1 (9)	1,707人
人材養成事業		12 (-)	1,536人
普及啓発事業		18 (7)	5,817人・36組

※各事業間で重複するものは、それぞれ計上しています。

※オルガニスト養成事業修了試演会は、オルガニスト養成プログラムとまとめて1事業として計上しています。

※障がい者及び劇場に来づらい人のためのサポートは、各取組をまとめて1事業として計上しています。

芸文センターの管理運営では、国や愛知県等のガイドラインをベースとしつつ、当劇場や県内劇場関係者の意見も参考にして、令和2年度に策定した愛知県芸術劇場独自のガイドラインを、適宜改定して対応しました。手指消毒剤の設置、抗菌コート施工、足元サインによるソーシャルディスタンスの確保などを始めとした基本的な感染症対策の他、愛知県と調整の上、コロナ禍拡大防止のために利用をキャンセルした場合の施設利用料金を全額返還する対応も行いました。

I 自主事業の企画制作

1 公演事業 第2次中長期計画目標…来場者満足度95%以上

「ファミリー・プログラム」、「愛知芸文フェス」及び「ミニセレ」の3つの柱を軸にラインナップを構成し、音楽、舞踊、演劇等の領域にとらわれないボーダレスな作品にも取り組みました。

(1)ファミリー・プログラム

ゴールデンウィークや夏休みに開催する、家族のためのフェスティバルです。舞台芸術の持つ様々な魅力を、子どもから大人まで世代を越えて楽しめるプログラムを実施し、劇場全体を楽しくにぎやかな場所にしました。



事業名	開催日	会場	来場者満足度	来場者数 (定員数)
	事業概要			
愛知県芸術劇場 オープンハウス ①コンサートホール自由見学(パイプオルガンミニコンサートを含む) ②コンサートホールガイドツアー ③小ホール自由見学 ④小ホール参加型イベント「オンガク・ミガク・カンカク」	5月7日(土)	コンサートホール、小ホール	100%	①1,238人 ②98人(90人) ③210人 ④40人(40人)
	コンサートホールの舞台や客席、ホワイエ、ビュッフェなどを自由に見学いただけるイベントです。スタッフが劇場に関するエピソードを交えながらご案内するバックステージツアー等も開催しました。また、小ホールにて当劇場のアーティスト人材養成事業「舞台芸術ワークショップファシリテーター・コーディネーター養成プログラム(広場ラボ)」受講者が中心となってナビゲーターを務める音楽をテーマとした参加型イベントを開催しました。			
『えんどうまめとおひめさま』 愛知県芸術劇場公演/県内ツアー 製作・出演：ディブウィク・ダンスカンパニー (県内ツアーは各市町村劇場と共催)	7月24日(日)~26日(火) (9公演)	小ホール	94.4%	407人(576人)
	7月28日(木) (3公演)	半田市福祉文化会館	—	107人(180人)
	8月3日(水) (2公演)	あま市美和文化会館	—	84人(120人)
	8月5日(金) (3公演)	碧南市芸術文化ホール	—	139人(180人)

※来場者満足度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場での紙媒体のアンケートではなく、オンラインアンケートで実施しました。その結果、回答率が低くなっており、回答率5%以下のものは記載を省略しています。

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	事業概要			
『えんどうまめとおひめさま』 愛知県芸術劇場公演／県内ツアー 製作・出演：ディブウィク・ダンスカンパニー (各市町村劇場と共催)	8月7日(日) (2公演)	豊川市音羽文化 ホール	—	85人 (88人)
	8月10日(水) (3公演)	名古屋文理大学 文化フォーラム (稲沢市民会館)	—	136人 (180人)
	8月12日(金) (3公演)	名古屋市瑞穂文 化小劇場	—	182人 (180人)
	アンデルセン童話『えんどう豆の上のおひめさま』を下敷きにしたダンス・演劇を横断するパフォーマンス公演です。令和2年度より新型コロナウイルス感染症の影響でやむなく中止しておりましたが、世界で活躍するノルウェーのディブウィク・ダンスカンパニーが当劇場含めて県内7か所で上演しました。			
チェコ・アルファ劇場『快傑ゾロ』 演出：トマーシュ・ドヴォジャーク (パティオ池鯉鮒公演：一般財団法人ちりゅう 芸術創造協会と共催、小ホール公演：特定 非営利活動法人愛知人形劇センターと共 催)	8月3日(水)	パティオ池鯉鮒 ^{ちりゅう} 花しょうぶホー ル	77.8%	131人 (140人)
	8月16日(火) 17日(水) (2公演)	小ホール	82.7%	419人 (500人)
	チェコの伝統的なマリオネット40体以上が繰り広げる生演奏付きの人形劇で、これまでに数多くの受賞歴を誇るチェコ・アルファ人形劇場の作品です。令和2年度より新型コロナウイルス感染症の影響でやむなく中止しておりましたが、ようやく来日上演しました。			
赤ちゃんと踊ろう (ママ編・パパ編・だれでもOK編) ファシリテーター：プロジェクト大山	8月6日(土) 7日(日) (3回)	中リハーサル室	100%	14組 (30組)
	赤ちゃんと一緒に踊りながら、パパ・ママ同士も交流できるダンス・ワークショップを実施しました。			
ダンスワークショップ 妖怪になって踊ろう！ ファシリテーター：プロジェクト大山	8月6日(土) (1回)	中リハーサル室	94.4%	18人 (20人)
	小学生向けのダンス・ワークショップを実施しました。			

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	事業概要			
音楽ワークショップ おもしろいコトをやろう! ファシリテーター： 八木美知依	8月8日(月) ~9日(火) (2日で1回)	中リハーサル室	95.0%	23人 (20人)
	小学校高学年向けの箏による音楽ワークショップを実施しました。			
げきじょうたんけんツアー オルガン演奏：都築由理江 (愛知県芸術劇場オルガニスト)	8月25日(木) (4回)	コンサートホール	98.5%	77人 (80人)
	小学校低学年を対象にして、劇場運営スタッフ扮する探検隊と一緒にコンサートホールの裏側をめぐるツアーを行いました。オルガンのミニコンサートを鑑賞し、普段は見るできない劇場の裏側を見学しました。			
THE オルガン NIGHT&DAY 2022 ①NIGHT ②DAY 幼児向け ③DAY 小学生向け 出演：山口綾規、加藤恵利子	8月26日(金) 27日(土) (3公演)	コンサートホール	97.6%	2,731人 (4,078人)
	「短めのプログラム」「出かけやすい時間」「ワンコイン」と手軽にパイプオルガンを楽しめるコンサートです。終演後、大人向けのNIGHTと小学生を含めた家族向けのDAYではオルガン耳より講座も開催しました。また、DAYでは手話を取り入れた演出も行いました。			
芸術監督 勅使川原三郎 ダンス『風の又三郎』 演出・振付・美術・衣装・照明デザイン : 勅使川原三郎 アーティスティック・コラボレーター : 佐東利穂子 出演: 佐東利穂子、オーディションダンサー 11名	9月3日(土) 4日(日) (2公演)	大ホール	100%	845人 (2,192人)
	令和3年度に開催した『風の又三郎』を、東海圏にゆかりのある若手ダンサーとともに再び上演しました。勅使川原三郎芸術監督が構成・演出・振付を務め、地元のバレエ団やフリーで活動するバレエダンサーが出演しました。			

(2) 愛知芸文フェス

愛知芸術文化センターの開館記念日(10月30日)を中心とする約2か月の間に、多彩なジャンルの作品を楽しむことができるフェスティバルを開催し、質の高い舞台芸術公演等を集中的に上演しました。

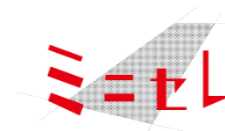


事業名	開催日	会場	来場者満足度	来場者数(定員数)
	事業概要			
名古屋二期会 2022 年定期オペラ公演 モーツァルト作曲 オペラ『フィガロの結婚』 指揮：牧村邦彦 演出：高岸未朝 合唱：名古屋二期会合唱団 管弦楽：名古屋二期会オペラ管弦楽団 (一般社団法人名古屋二期会と共催)	10月15日(土) 16日(日) (2公演)	大ホール	—	1,785人 (2,916人)
	モーツァルトが作曲した傑作オペラで、幾重に織りなす愛の人間模様を描きます。指揮はザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団正指揮者であり大阪芸術大学客員教授の牧村邦彦、演出は高岸未朝が務めました。			
オルガン・メモリアルコンサート ラヴェル『展覧会の絵』初演100周年記念 オルガン：廣江理枝	10月19日(水)	コンサートホール	95.2%	711人 (1,480人)
	ムソルグスキー作曲のピアノ組曲から管弦楽に編曲し有名になったラヴェル版を、初演から100年を記念して、パイプオルガンコンサートとして開催しました。オルガンの世界的なコンクール「シャルトル大聖堂国際オルガンコンクール」においてアジア人で初めて優勝した廣江理枝が演奏しました。			
カンパニーXY with ラシッド・ウランダン 『Möbius/メビウス』 演出・振付・出演：カンパニーXY 振付・コラボレーションアーティスト :ラシッド・ウランダン	10月27日(木) 28日(金) (2公演)	大ホール	100%	1,450人 うち蒲郡市 7万人招待 713人 (2,352人)
	フランスを拠点に世界中で活躍するカンパニーによるノンバーバルな現代サーカスです。フランスの国立劇場のディレクター、ウランダンとのコラボレーションで、19人のチームが、飛んだり、身体をひるがえしたりしながら高度なアクロバットを披露しました。			

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	事業概要			
栄北まちなか展開連携事業 『久屋ぐるっとアート2022』	11月3日(木・祝) ～6日(日)	オアシス 21 他	—	74,734人
	オアシス21や名古屋テレビ塔など、栄北地域の約20の文化施設や商業施設等と連携した参加型アートイベントとして、音楽、パフォーマンス、美術、グルメ等を気軽に楽しめるミニフェスティバルを開催しました。			
【JAPAN LIVE YELL project in CHUBU】 『久屋ぐるっとアート連携プロジェクト』 LIVE イベント「fan fun Fan」 ①「Park de LIVE ～ファン～」 ②「笑劇☆紙芝居しばい」 ③「タップダンス パフォーマンス&体験教室」 (芸団協と共催)	11月5日(土) 6日(日)	Hisaya- odori Park	—	2,100人
	参加型アートイベント『久屋ぐるっとアート2022』と連携し、舞台系イベントを開催しました。			
第20回AAF戯曲賞受賞記念公演『リンチ(戯曲)』 戯曲：羽鳥ヨダ嘉郎 演出・振付・出演：余越保子 振付コラボレーター・出演：垣尾優、アラン・シナンジャ、小松菜々子	11月4日(金)～ 6日(日) (3公演)	小ホール	82%	214人 (342人)
	応募総数115作品から選出された、第20回AAF戯曲賞受賞作品である羽鳥ヨダ嘉郎の戯曲を、振付家・演出家である余越保子による演出で創作・上演しました。			
愛知県立芸術大学管弦楽団 第33回定期演奏会 指揮：高関健 管弦楽：愛知県立芸術大学管弦楽団 (愛知県立芸術大学と共催)	11月25日(金)	コンサート ホール	95.2%	751人 (1,460人)
	東海地方唯一で全国的にも数少ない公立芸術大学のオーケストラによる定期演奏会を開催しました。指揮は、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団常任指揮者・仙台フィルハーモニー管弦楽団レジデント・コンダクターの高関健が務めました。			

(3)ミニセレー—Mini Theater Selection—

現代的な音楽、ダンス、演劇など、様々な領域の同時代の作品を上演しました。小ホールの特徴を活かして先駆的・実験的な作品を上演することで、新しい芸術への興味を促進し新たな劇場ファン層をさらに広げました。



事業名	開催日	会場	来場者満足度	来場者数 (定員数)
	事業概要			
Co. Ruri Mito 2022 『ヘッダ・ガーブレル』 出演：三東瑠璃、Co. Ruri Mito (Co. Ruri Mito と共催)	6月29日(水) 30日(木) (2公演)	小ホール	82.6%	201人 (240人)
	近代演劇の父イブセンの名作『ヘッダ・ガーブレル』を、コンテンポラリー・ダンス、音楽、そして森山未来らによる映像により上演しました。国内外で多数の賞を受け、フェスティバルに招かれている三東瑠璃が演出・振付を務めました。			
【再掲】 第20回AAF戯曲賞受賞記念公演『リンチ(戯曲)』 戯曲：羽鳥ヨダ嘉郎 演出・振付・出演：余越保子 振付コラボレーター・出演：垣尾優、アラン・シナンジャ、小松菜々子	11月4日(金)～ 6日(日) (3公演)	小ホール	82%	214人 (342人)
ヌトミック『ぼんやりブルース』 構成・演出・音楽：額田大志 (ヌトミックと共催)	12月2日(金) 3日(土) (3公演)	小ホール	62%	95人 (456人)
	2021年度初演作品。第66回岸田国土戯曲賞ノミネート作の再演を行いました。舞台芸術インターン生の発案・運営の関連企画として、公演後のアフタートーク・演奏体験と、Instagramフィルターの配布も行いました。			
ダンス・セレクション2023 出演団体・作品：nouses『nous』、 橋本ロマンス『PAN』	2月11日(土・祝)	小ホール	100%	124人 (134人)
	国内で注目された過去作や、海外で活躍するダンサーの新作など、当劇場のプロデューサーが選び抜いた作品をオムニバス形式で一挙に上演しました。			
DaBY ダンスプロジェクト 鈴木竜 × 大巻伸嗣 × evala 『Rain』 原案：『雨』(サマーセット・モーム) 振付：鈴木竜 舞台美術：大巻伸嗣 出演：米沢唯(新国立劇場バレエ団プリンシパル)他 (Dance Base Yokohama と共催)	3月11日(土) 12日(日) (2公演)	小ホール	96.9%	312人 (368人)
	プロフェッショナルなダンス環境の整備とクリエイター養成を行なうダンスハウス「Dance Base Yokohama (DaBY)」との連携プロジェクトです。アソシエイトコレオグラファーの鈴木竜が創る新作等を、当劇場で上演しました。			

(4) その他の公演

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	事業概要			
モーツァルト作曲 オペラ『バスティアンとバスティエンヌ』 指揮：角田鋼亮 演出：太田麻衣子 出演：伊藤晴、柴田紗貴子 他 管弦楽：愛知室内オーケストラ	6月12日(日) (2公演)	小ホール	100%	268人 (320人)
	2018年に愛知県芸術劇場プロデュース公演として初演し、遊び心満載の舞台で話題となった作品を4年ぶりに再演し、幅広い客層にお楽しみいただきました。			
オルガン・アワー ～音のシャワーで心リフレッシュ～ オルガン：徳岡めぐみ	6月24日(金) (1公演)	コンサート ホール	98.1%	753人 (1,302人)
	数々の名曲とともにパイプオルガンの魅力を約1時間でお届けするコンサートです。演奏は、豊田市コンサートホールオルガニストで、ドイツをはじめヨーロッパ各国でコンサートを行なう徳岡めぐみが務めました。			
【ジャパン・ライブエールプロジェクト in CHUBU】 「ベイビーシアター」 出演：劇団うりんこ (各劇場、芸団協と共催)	7月6日(水)	長久手市文化の家	—	10組 (10組)
	7月11日(月)	名古屋市青少年文化センター	—	4組 (5組)
	7月13日(水)	亀山市文化会館	—	7組 (8組)
	7月14日(木)	名古屋文理大学文化フォーラム (稲沢市民会館)	—	7組 (7組)
	7月20日(水)	ゆめたろうプラザ (武豊町民会館)	—	6組 (6組)
	7月29日(金) (2公演)	西尾市文化会館	—	8組 (14組)
	8月3日(水) (2公演)	幸田町民会館	—	18組 (20組)
	8月4日(木) (2公演)	可児市文化創造センターala	—	12組 (14組)

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	事業概要			
【ジャパン・ライブエールプロジェクト in CHUBU】 「ベイビーシアター」 出演：劇団うりんこ (各劇場、芸団協と共催)	8月11日(木・祝)	こまき子ども未 来館	—	4組 (5組)
	8月12日(金) (2公演)	豊田市民文化会 館	—	16組 (16組)
	8月16日(火) (2公演)	三重県文化会館	—	19組 (20組)
	8月18日(木) (2公演)	安城市中心市街 地拠点施設アン フォーレ	—	17組 (20組)
	8月24日(水) (2公演)	半田市福祉文化 会館	—	16組 (20組)
	8月26日(金) (2公演)	知多市勤労文化 会館	—	20組 (20組)
	8月28日(日) (2公演)	みんなの森ぎふ メディアコスモ スかんがえるス タジオ	—	15組 (16組)
	9月1日(木)	名古屋市緑文化 小劇場	—	7組 (8組)
	9月2日(金) (2公演)	関市文化会館	—	15組 (20組)
	9月5日(月)	四日市市三浜文 化会館	—	7組 (8組)
	9月6日(火)	名古屋市港文化 小劇場	—	7組 (7組)
	12月1日(木) (2公演)	安城市中心市街 地拠点施設アン フォーレ	—	20組 (20組)
0～24 か月の子どもとその家族のためのノンバーバル・パフ ォーマンスを、愛知・岐阜・三重県内の劇場等 19 施設と連携 して開催しました。				

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	事業概要			
Noism×鼓童 『鬼』 同時上演：ディアギレフ生誕 150 周年『結婚』 (りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館、ロームシアター京都、荘銀タクト鶴岡と共同製作)	7月23日(土)	大ホール	80.3%	957人 (1,180人)
	りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館の専属舞踊団「Noism Company Niigata」と佐渡を拠点に活動する太鼓芸能集団「鼓童」の初共演です。現代音楽の第一人者である原田敬子が作曲した音楽をもとに、ダンスと伝統芸能がコラボレーションしました。ストラヴィンスキー『結婚』も同時上演。			
ダンス・コンサート・シリーズ 勅使川原三郎 ライヴミュージック&ダンス 『天上の庭』 演出・照明・衣装・選曲 : 勅使川原三郎 出演：勅使川原三郎、佐東利穂子、ヨナタン・ローゼマン	9月16日(金) 17日(土) (2公演)	コンサート ホール	100%	425人 (2,548人)
	世界トップクラスの「ダンス」と「音楽」を、同時にコンサートホールでお楽しみいただけるシリーズです。当劇場芸術監督の勅使川原三郎が演出・照明・衣装・選曲を務め、気鋭のチェリスト ローゼマンとコラボレーションした作品を創作・初演しました。			
クリスマスはオルガンだ！2022 オルガン：都築由理江 (愛知県芸術劇場オルガニスト) カウンターテナー：村松俊之	12月23日(金) 24日(土) (2公演)	コンサート ホール	98.5%	2,095人 (2,768人)
	この時期に合った曲目や、演奏者の手元や足元を大型スクリーンに投影する演出が人気を集めている恒例のクリスマス・オルガンコンサートを開催し、当劇場オルガニストの都築由理江が演奏しました。また、養護施設と里親家族の子どもたちの招待も行いました。			
【中止】オイリー・カート 『Jamboree』 愛知県芸術劇場公演+愛知県内公演 出演：オイリー・カート	1月	小ホール他	-	-
	イギリスの劇団の招へい公演を開催予定でしたが、来日スケジュールの都合上やむなく中止しました。			
藤原歌劇団公演 プッチーニ作曲 オペラ『トスカ』 指揮：鈴木恵里奈 演出：松本重孝 出演：小林厚子、澤崎一了、折江忠道、伊藤貴之、他 管弦楽：セントラル愛知交響楽団 (公益財団法人日本オペラ振興会と共催)	2月4日(土) (1公演)	大ホール	96.0%	1,197人 (2,059人)
	日本で最も歴史のあるオペラ団体、藤原歌劇団の愛知公演です。イタリアの後期ロマン派の作曲家プッチーニの三大傑作のひとつと言われるオペラを上演しました。「妙なる調和」や「星は光りぬ」などの名曲揃いのアリアと劇的な物語が特徴です。			
NHK 交響楽団定期演奏会 (愛知県芸術劇場シリーズ) 指揮：ヤクブ・フルチャ 管弦楽：NHK 交響楽団 (NHK 名古屋放送局と共催)	2月19日(日) (1公演)	コンサート ホール	97.4%	1,581人 (1,772人)
	90年以上の歴史を誇り、全国各地で年間約120回の公演を行なう日本を代表するオーケストラの定期演奏会です。世界一流の指揮者と共演する世界が認めるサウンドを披露しました。			

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	事業概要			
全国共同制作オペラ マスカーニ：歌劇『田舎騎士道』 & レオンカヴァッロ：歌劇『道化師』 指揮：アッシャー・フィッシュ 演出：上田久美子 管弦楽：中部フィルハーモニー交響楽団 (東京都歴史文化財団(東京芸術劇場)と 共同制作)	3月3日(金) 5日(日) (2公演)	大ホール	85.4%	1,827人 (3,076人)
	全国の大規模劇場が共同で制作したオペラ公演です。イタリアの作曲家マスカーニが作曲した『田舎騎士道』と、レオンカヴァッロ作曲で、人々の日常生活を描きながら感情表現に重きを置いたヴェリズモ・オペラの代表作『道化師』を上演しました。宝塚歌劇団で次々と話題作を手掛けてきた演出家、上田久美子がオペラ初演出し、当劇場で2010年に上演した『ホフマン物語』で好評を博したアッシャー・フィッシュが指揮を務めました。			
オルガン・レクチャーコンサート オルガン・解説：三浦はつみ	3月24日(金) (1公演)	コンサート ホール	100%	492人 (1,384人)
	映像と解説を交えた、オルガンをより知りたい人向けのコンサートです。演奏とスクリーンを使った分かり易い解説で、オルガン初級者の方にもお楽しみいただけました。青少年から大人まで、多くの方から好評をいただいています。			

(5) 他劇場での再演ツアー

事業名	開催日	会場	主催等	来場者数
	事業概要			
パフォーミングアーツ・セレクション 2022 【上演作品】 「ダンスの系譜学」より ・『瀕死の白鳥』/『瀕死の白鳥 その死の真相』 ・『BLACK ROOM』/『BLACKBIRD』よりソロ ・『MOVING SHADOW』/『Study #3』よりデュオ 「鈴木竜トリプル・ビル」より ・『When will we ever learn?』 ・『never thought it would』 (各劇場と、公益財団法人全国公立文化施設協会が主催、吉祥寺シアターを除く)	9月8日(木) (1公演)	高知県立美術館 ホール	高知県立美術館(公益財団法人高知県文化財団)	294人
	10月7日(金) (1公演)	まつもと市民芸術館	一般財団法人松本市芸術文化振興財団	87人
	10月15日(土) (1公演)	いわき芸術文化交流館アリオス	いわき芸術文化交流館アリオス	196人
	10月30日(日) (1公演)	りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館	公益財団法人新潟市芸術文化振興財団	198人
	11月1日(火) ~2日(水) (3公演)	吉祥寺シアター	Dance Base Yokohama	398人
	11月27日(日) (1公演)	熊本県立劇場	公益財団法人熊本県立劇場	290人
	12月11日(日) (1公演)	山口情報芸術センター	公益財団法人山口市文化振興財団	244人
	2022年に愛知県芸術劇場が共同製作・初演した5作品の中から2~3作品を、当劇場スタッフのプロデュース及び技術コーディネートのもと、全国7劇場で再演しました。(全9公演) (共同製作・制作：Dance Base Yokohama)			

2 人材養成事業

若手芸術家に活動発表の場を提供するほか、アーティスト人材養成のためのプログラムを実施しました。また、地域の劇場や大学等と連携して、インターンシップから専門職員のスキルアップまで様々なニーズに応えられるプログラムを実施し、舞台芸術を担う人材を養成しています。

事業名	開催日	会場	参加者数 (募集定員)
	事業概要		
愛公文セミナー (愛知県公立文化施設協議会と共催)	5月17日(火) 7月8日(金) 8月18日(木)	アートスペースA	14館28人 19館28人 10館23人
	ホール新任職員向けのセミナーを愛知県公立文化施設協議会と共催で開催しました。		
ベイベーシアターに関わるひとのための2プログラム その1~ノルウェーと日本のベイベーシアターの取り組みについて その2~パフォーマーのための身体的ワークショップ (株式会社うりんこと共催)	8月13日(土) 14日(日)	アートスペースA、 うりんこリハーサル室	22人 (110人)
	乳児を対象にしたパフォーマンス「ベイベーシアター」について、日本及びディブウィク・ダンスカンパニー(ノルウェー)の事例や手法を紹介するシンポジウムとワークショップを行いました。		
第22回AAF戯曲賞募集・選考・公開審査会 審査員：岩淵貞太、鈴木みのり 立山ひろみ、鳴海康平、羊屋白玉	作品募集 6月1日(水) ~7月31日(日) 最終審査会 1月28日(土)	オンライン、 アートスペースEF	応募作品数91 公開審査会 来場者7名 オンライン観覧者 137人
	全国から戯曲を募集し、審査員5名による一次・二次審査を経て最終公開審査会を行い大賞・特別賞受賞作品を決定しました。受賞作として大賞に「とりで」(作：村社祐太郎)、特別賞に「往復する点P」(作：川辺 恵)、「廃熱バイパス」(作：近江就成)が選ばれました。		
アーティスト人材養成事業	①上半期コース 4月19日(火) ~9月30日(金) (最終日は試演会) ②短期コース 7月27日(水) ~8月31日(水) ③下半期コース 10月21日(水) ~3月18日(土) (最終日は試演会)	コンサートホール	①11人 ②6人 ③6人
	将来、オルガニストを志す中学生から大学卒くらいまでの若手を対象に、劇場オルガニストによる指導を行いました。		

事業名		開催日	会場	参加者数 (募集定員)
		事業概要		
アーティスト人材養成事業	オルガニスト養成事業 修了試演会（上半期・下半期）	9月30日(金) 3月18日(土)	コンサート ホール	147人(388人) 111人(388人)
	合唱団養成事業 ①オーディション事前訓練 ②合唱オーディション	①7月1日(金)・15日(金)、8月19日(金) ②9月11日(日)	①大リハーサル室 ②中リハーサル室	①46名(40名) ②47名(32名)
	ダンサー養成事業 ①ダンス公演「風の又三郎」ダンサー稽古 ②Noismメンバーによる「Noismレパトリー体験」	①4月6日(水) ～7月29日(金) (全19回) ②7月20日(水)	①大リハーサル室、 中リハーサル室 ②大リハーサル室	①11名 ②13名 (20名)
	広場ラボ 初めてましてから一歩ずつ。 ～地域と関わるアートの現場～ (舞台芸術ワークショップファシリテーター養成プログラム/舞台芸術ワークショップコーディネーターセミナー) ①ケアとアート編 ②老いとアート編 ③アートでつながるスペース作り～小中学校の子どもと一緒にできること	①9月26日(月) ②10月3日(月) ③3月19日(日) ～21日(火・祝)	①②オンライン ③大リハーサル室他	①15名 ②9名 ③11名
		①長野県の「ほっちのロッヂ」で行われている医療・看護・介護とアートの融合の取り組みの紹介を行いました。 ②三重県文化会館「介護を楽しむ」「明るく 老いる」アートプロジェクトの紹介を行いました。 ③小中学生とのワークショップについて、学校現場で活躍する先生やコーディネーターの話を聞いて学び、ワークショッププランを考え試してみました。		
舞台芸術人材養成ラボ	舞台芸術インターンシップ	6月11日(土) ～3月29日(水)	大ホール他	12名
	舞台芸術お仕事ナビ	8月21日(日)	アートスペースA	43名(50名)
	学生インターンシップ	8月24日(水) ～26日(金)	コンサートホール他	34名(20名)
	東海三県(愛知県、岐阜県、三重県)に在住・在学等の高校生・大学生など学生を対象に劇場の業務を知る入門インターンシップを開催しました。			

事業名		開催日	会場	参加者数 (募集定員)
		事業概要		
舞台芸術人材養成ラボ	【再掲】 広場ラボ (舞台芸術ワークショップファシリテーター養成プログラム/舞台芸術ワークショップコーディネーターセミナー)	①9月26日(月) ②10月3日(月) ③3月19日(日) ~21日(火・祝)	①②オンライン ③大りハーサル室他	①15名 ②9名 ③11名
	舞台芸術創造セミナー2022 マルチチャンネルスピーカーと身体の実験【Theater Idioms】	12月8日(木)、14日(水)	小ホール	5名(10名)
	劇場職員セミナー (名古屋市文化振興事業団と共同主催、愛知県及び名古屋市と共催)	1月18日(水) ~20日(金) (録画配信は2月1日(水)~28日(火))	アールスペース A、EF、大りハーサル室、オンライン	延べ1,022名
		劇場職員の専門性の向上やスキルアップ、情報共有、交流を目的に、「舞台技術・劇場運営」と「企画制作・広報」に分かれ、講演会、グループ討議、実習を行いました。		

3 普及啓発事業

次代を担う子どもたちを劇場に招待し、舞台芸術の魅力や劇場の楽しさに触れてもらう「劇場と子ども7万人プロジェクト」を行いました。また小さなお子様がいらっしゃる、障がいがある劇場に来づらい方々などを対象に、舞台芸術の魅力や劇場の楽しさに触れていただく取り組みを実施しました。

事業名		開催日	会場	参加者数 (定員数)
		事業概要		
7万人劇場と子どもプロジェクト	碧南市オペラ鑑賞教室学校招待公演2022 愛知県芸術劇場舞台芸術鑑賞教室2022 モーツァルト作曲オペラ『バスティアンとバスティエンヌ』 出演：伊藤晴、柴田紗貴子 他 演出：太田麻衣子 ピアノ：湯浅加奈子	6月17日(金) (2公演)	碧南市芸術文化ホール エメラ ルドホール	718人 (804人)
	オペラの公演に、碧南市内の中学生を招待しました。音楽に加え、演劇、美術、衣裳、照明などの要素が詰まった総合芸術と呼ばれるオペラ公演を通して、感受性や想像力の育成につなげました。			

事業名		開催日	会場	参加者数 (定員数)
		事業概要		
劇場と子ども7万人プロジェクト	愛知県芸術劇場舞台芸術鑑賞教室 2022 オルガン・メモリアルコンサート ラヴェル『展覧会の絵』初演100周年記念 オルガン：廣江理枝	9月28日(水) (2公演)	コンサートホール	3,012人 (3,280人)
	愛知県芸術劇場舞台芸術鑑賞教室 2022 カンパニーXY with ラシッド・ウランダン 『Möbius/メビウス』 演出・振付・出演：カンパニーXY 振付・コラボレーションアーティスト：ラシッド・ウランダン	10月28日(金) (1公演)	大ホール	713人
高校生ゲネプロ招待 ①名古屋二期会「フィガロの結婚」 ②AAF 戯曲賞受賞記念公演「リンチ(戯曲)」		①10月15日(土) ②11月3日(木・祝)	①大ホール ②小ホール	①22人 ②19人
		将来の観客層を育成するために、ゲネプロに無料招待しました。		
乳幼児と保護者のためのプログラム	【再掲】 赤ちゃんと踊ろう (ママ編・パパ編・だれでもOK編) ファシリテーター：プロジェクト大山	8月6日(土) 7日(日) (3回)	中リハーサル室	14組 (30組)
	【再掲】 THE オルガン DAY 2022 幼児向け 出演：山口綾規、加藤恵利子	8月27日(土) (1公演)	コンサートホール	976人 (1,376人)
	絵本のひろば (名古屋国際センターとの共催)	7月31日(日) (2回)	名古屋国際センター ライブラリー内「交流スペース」	9組 (23組)
	多文化子育てサロン・ワークショップ 『赤ちゃんと一緒にダンス!』 ファシリテーター：プロジェクト大山 (愛知県と共催)	①11月19日(土) ②11月20日(日) (各1回)	武豊町屋内温水プール多目的室	①5組11人 ②8組20人 (各10組)
		愛知県と共催で、多文化共生事業の一環として未就学児連れで参加できるワークショップを開催しました。		

事業名		開催日	会場	参加者数 (定員数)
		事業概要		
入門者のためのプログラム	戯曲『ヘッダ・ガーブレル』を読んでもみる	6月22日(水)	オンライン	6人
		ダンス公演『ヘッダ・ガーブレル』に関連して、原作であるイブセンの戯曲を読み、解説を行うオンラインワークショップを行いました。		
	カンパニーXY メンバーによるワークショップ	10月25日(火)	大りハーサル室	11人 (30人)
		カンパニーXYのパフォーマーによるワークショップを子どもから大人までを対象に開催。彼らの現代サーカスのベースとなっているパートナーリングなどの体験を行いました。		
	AAF 戯曲賞×栢山女学園大学藤岡ゼミ 戯曲ワールドフェス (栢山女学園大学藤岡ゼミと共催)	12月11日(日)	アートスペースA	16人 (80人)
	栢山女学園大学国際コミュニケーション学部の藤岡ゼミで舞台芸術論を学ぶ学生と、AAF 戯曲賞とのコラボレーション企画。古今東西の様々な戯曲を取り上げるワークショップを実施しました。			
ダンス・セレクション 2023 関連企画 nouses Workshop「自分のための踊りと出逢う」	2月9日(木)	大りハーサル室	14人 (20人)	
	踊れる方も踊れない方も、それぞれに合った距離感で踊りについて共有し、作品の制作プロセスを即興で生み出す試みを実施しました。			
より深く楽しむためのプログラムを増やすためのプログラム	開館30周年記念トーク 越境する舞台芸術／現代サーカスの魔力	10月4日(火) (1回)	アートスペースA	27人 (150人)
		開館30周年を記念して、これまで大ホールで上演してきたダンス公演の解説や、「メビウス」の魅力を知らするための現代サーカスについてのトークを開催しました。		
	第20回AAF 戯曲賞受賞記念公演『リンチ(戯曲)』試演会 戯曲：羽鳥ヨダ嘉郎 演出・振付・出演：余越保子 振付コラボレーター・出演：垣尾優、アラン・シナンジャ、小松菜々子 (NPO法人 DANCE BOX と共催)	7月17日(日) (1公演)	ArtTheater dB KOBE(神戸)	44人 (94人)
	11月の愛知県芸術劇場小ホールでの本公演に先駆けて、試演会を開催し、終演後には観客が振付家や出演者と交流するトークも行いました。			

※事業計画で「入門者のためのプログラム」に記載のあった愛知県図書館での講座は先方都合により中止、エンゲキカフェは協力事業として幸田町立図書館で「戯曲を読む会」を実施、「より深く楽しむためのプログラム」に記載のあったオンライン連続講座(仮称)はスケジュール都合により中止しました。

事業名		開催日	会場	参加者数 (定員数)
		事業概要		
より深く楽しむためのプログラム	鑑賞&レビュー講座	12月25日(日)、 2月11日(土・祝)、 3月11日(土)	ビデオルーム	6名 (5人)
	「舞台芸術を言葉で表現すること」について考え、レビュー執筆と推敲を実践しました。			
	ダンス・スコア特別講座シンポジウム「ダンスと人形」	3月18日(土)	アートスペースA	117人 (120人)
	ドイツ・ロシア・日本の前衛芸術について、研究者とプロデューサーが詳しく解説しました。			
在住外国人のためのプログラム	【再掲】 多文化子育てサロン・ワークショップ『赤ちゃんと一緒にダンス!』 ファシリテーター:プロジェクト大山(愛知県と共催)	①11月19日(土) ②11月20日(日) (各1回)	武豊町屋内温水プール多目的室	①5組11人 ②8組20人 (各10組)
障がい者のためのプログラム	ソーシャルインクルージョンプログラム「佐久間新&鈴木潤のダンスと音楽のワークショップ」 (半田市と共催)	1月30日(月) 2月2日(木)	半田市立つくし学園 半田市福祉文化会館	延べ95人
	知的障がいや肢体不自由、精神障がいのある方を対象としたプログラムを実施しました。			
障がい者及び劇場に来づらい人のためのサポート	【字幕設置】 ①オペラ「バスティアンとバスティエンヌ」(愛知公演) ②オペラ「バスティアンとバスティエンヌ」(碧南学校公演) ③名古屋二期会「フィガロの結婚」 ④藤原歌劇団「トスカ」 ⑤全国共同制作オペラ	①6月12日(日) ②6月17日(金) ③10月15日(土)、 16日(日) ④2月4日(土) ⑤3月3日(金)、 5日(日)	①小ホール ②碧南市芸術文化ホール ③大ホール ④大ホール ⑤大ホール	-
	【ヒアリンググループ設置】 ①Noism×鼓童「鬼」 ②THE オルガン NIGHT & DAY ③「風の又三郎」 他8事業	①7月23日(土) ②8月26日(金)、 27日(土) ③9月3日(土)	①大ホール ②コンサートホール ③大ホール	①1人 ②4人 ③1人
	【タブレット字幕設置】 ①THE オルガン NIGHT & DAY ②オルガン・レクチャーコンサート 他1事業	①8月26日(金)、 27日(土) ②3月24日(金)	コンサートホール	①4人 ②1人
	【手話通訳の実施】 「えんどうまめとおひめさま」	8月12日(金)	瑞穂文化小劇場	-
	【点訳パンフレット設置】 ①オルガン・アワー ②NHK 交響楽団定期演奏会 他2事業	①6月24日(金) ②2月19日(日)	コンサートホール	①6人 ②1人
	【事前説明会】 クリスマスはオルガンだ!	12月24日(土)	コンサートホール	3人
	視覚や聴覚に障がいのある人が公演を楽しめるように、特別な解説やサポートの実施や、すべての公演で車椅子席の設定を行いました。			

Ⅱ 広報・マーケティング、連携・交流

1 広報・マーケティング

(1) 広報

ア 情報誌「AAC」の発行

芸文センターが実施する芸術文化事業の紹介や地域の芸術文化活動に関する情報等を掲載した情報誌を発行しました。手に取ってもらいやすい情報誌を目指すとともに、ウェブブックもインターネット上で公開しました。

配布先：県内外の劇場・ホール、美術館、図書館、その他公共施設、民間商業施設等

<AAC 発行状況>

号	発行月	発行部数	概 要
Vol.112	R4.6	15,000部	国際芸術祭「あいち2022」/勅使川原三郎「風の又三郎」他
Vol.113	R4.9	15,000部	フランス発の現代サーカス「Möbius」他
Vol.114	R4.12	15,000部	全国共同制作オペラ/展覧会 岡本太郎 他
Vol.115	R5.3	15,000部	キッド・ピボット/近代日本の視覚開化 明治

イ マスコミ等を通じた発信

芸術劇場で行われる各種公演や自主事業について多くの人に周知するため、マスコミ等を通じて情報発信を行いました。

全617件（告知127件、記事329件、広告125件、その他36件）

ウ 多様な情報発信

<SNSの状況>

媒 体	発信内容の対象	導入時期	アクセス数等
Facebook	芸術劇場	H26.4	読者 4,065人 訪問者 3,258,301人
Twitter	芸術劇場	H26.4	読者 3,794人
YouTube	芸術劇場	H26.10	チャンネル登録者 625人 視聴回数 507,770回

(2) 販売促進

<愛知県芸術劇場メンバーズ> 第2次中長期計画目標…2023年度までに20,000人

主催公演の情報などを直接お伝えするといったダイレクトメール会員の特典に加え、チケットをインターネット上で購入できる仕組みを整え、運用しています。

※ 会員数 19,767名

(3) 賛助会員制度

愛知県芸術劇場主催公演等について支援をいただくことにより、地域の企業等との関係を強化するとともに圏域の文化芸術のさらなる創造・発信につなげるため、ホームページ・パンフレット等を通じて賛助会員数の拡大を図っています。令和4年度は新たな支援メニューで引き続き賛助会員の募集を行い、19件20口の賛助会員が加入しています。

支援メニュー	賛助金額(円/口)	加入状況
芸術文化事業コース	10万円	9件9口
ファミリー・プログラムコース	5万円	6件7口
劇場と子ども7万人プロジェクトコース	5万円	4件4口

(4) 調査・研究

劇場及びアートスペースの利用者を対象とした満足度調査を実施し、ハード・ソフト両面における劇場の使いやすさやニーズを把握し、施設利用サービスのさらなる改善に努めました。

また、自主事業の際には来場者アンケートを実施し、事業に対する評価や来場者属性を把握分析し、自主事業の企画制作に反映させています。

2 他団体との連携・交流

(1) 海外芸術交流事業

「AAPPAC」(アジア太平洋パフォーミングアーツセンター連盟)に加盟し、海外の劇場関係者との情報交換や人的交流、及びセンターの認知度向上を図っています。10月18日～10月21日に開催されたシンガポール大会に参加するとともに、事業プレゼンテーションの選考委員長と司会進行を務めました。また、海外公演を促進するための作品のプレゼンテーションに参加し、令和5年度の香港公演(ダンス)につなげました。

(2) 圏域の公立文化施設とのつながり

全国公立文化施設協会東海北陸支部及び愛知県公立文化施設協議会の事務局となり、地域の公立文化施設職員の知識・技術向上や情報共有を図るため、実務研修等を開催しました。こうした人材養成の取り組みを足がかりに、愛知県内の劇場の強いネットワークを活かし、連携公演の実施や人材養成セミナーの開催など、様々な形で劇場間の連携を深めています。

<愛知県公立文化施設協議会>

4/21(木) 役員会、総会、総会セミナー(セミナー参加者:29館51名)

5/17(火) 愛公文セミナーⅠ(参加者:14館28名)

7/8(金) 愛公文セミナーⅡ(参加者:19館28名)

8/18(木) 愛公文セミナーⅢ(参加者:10館23名)

(3) 職員の派遣

市町村や大学、他団体等に専門性の高い職員を派遣し、文化振興プランの策定や劇場運営等のアドバイスを実施しました。

区分	主な派遣先(出張)
プラン策定・改定	名古屋市
アドバイス・評価	長久手市、豊川市、文化庁、 公益財団法人豊田市文化振興財団、公益財団法人千葉県文化振興財団、 公益財団法人セゾン文化財団、京都コレオグラファーアワード
大学(講義)	お茶の水女子大学
講座、研修、 セミナー(講師)	安城市、犬山市、幸田町立図書館、 公益社団法人全国公立文化施設協会、石川県公立文化施設協議会、 熊本県公立文化施設協議会、新潟県公立文化施設協議会、 公益財団法人神戸市民文化振興財団、公益財団法人佐世保地域文化事業財団
文化庁委託事業 ※	犬山市、長野県民会館、鳥取童謡・おもちゃ館わらべ館

その他、委託契約により名古屋芸術大学の講座を実施

※劇場・音楽堂等への芸術文化活動支援 支援員の派遣による支援(受託:公益社団法人全国公立文化施設協会)

Ⅲ 愛知芸術文化センターの管理・運営

1 芸術劇場及びアートのスペース

愛知県芸術劇場各ホール及びアートのスペースの利用許可や利用打ち合わせ、技術面・安全面・運営面でのサポートなど、公演当日まできめ細やかなサービスを行い、県民の皆様が多彩で質の高い舞台芸術公演を鑑賞する場や創造活動をする場を提供しました。

新型コロナウイルス感染症対策については、国や県などの方針に基づき、ガイドラインの更新、利用者への情報提供や相談対応など適切に対応してまいりました。また、前年度に引き続き、愛知県の方針に基づき、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために利用をキャンセルした場合の施設利用料金は全額返還する措置を実施しました。

(1) 芸術劇場の利用状況

芸術劇場各ホールの利用状況及びキャンセルの状況は、次のとおりです。

＜芸術劇場各ホールの利用状況＞ 第2次中長期計画目標…3ホール平均利用率83%以上

項目	区分	令和元年度	2年度	3年度	4年度
利用率 (%)	大ホール	80.6	24.4	73.0	81.8
	コンサートホール	76.1	43.0	74.4	88.2
	小ホール	71.4	66.0	72.4	83.0
	3ホール平均	75.8	45.6	73.3	84.3
入場者数 (人)	大ホール	287,315	38,400	168,074	241,454
	コンサートホール	227,238	49,601	118,989	201,638
	小ホール	26,998	9,704	15,032	24,545
	計	541,551	97,705	302,095	467,637

※ 利用率は、利用日数÷利用可能日。

※ 令和元年度の大ホールは、改修明けの平成31年4月23日からの値。

※ 令和2年度は、4月25日から6月1日まで臨時休館（新型コロナ）。

＜芸術劇場の利用許可、キャンセルの状況＞

区分	利用許可件数 → キャンセル後の件数				
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	年間計
大ホール	40件→33件	35件→29件	36件→34件	27件→27件	138件→123件
コンサートホール	54件→43件	56件→52件	70件→67件	48件→48件	228件→210件
小ホール	25件→22件	32件→31件	24件→23件	26件→25件	107件→101件
3ホール合計	119件→98件 (17.6%)	123件→112件 (8.9%)	130件→124件 (4.6%)	101件→100件 (1.0%)	473件→434件 (8.2%)

※ ()内はキャンセル率。

※ 許可した件数であり、公演数や利用日数ではありません。

(2) アートスペースの利用状況

アートスペース（催事室）の利用状況及びキャンセルの状況は、次のとおりです

〈アートスペースの利用状況〉 第2次中長期計画目標…平均利用率68%以上

項目	区分	令和元年度	2年度	3年度	4年度
利用率(%)	会議室利用	54.9	27.5	42.3	57.1
	展示室利用	74.4	37.2	57.7	73.1
	平均	62.1	31.0	48.0	63.1
入場者数(人)	全体	109,904	26,174	43,112	74,243

※ 利用率は、利用日数÷利用可能日。

※ 令和2年度は、4月25日から6月1日まで臨時休館（新型コロナ）。

〈アートスペースの利用、キャンセルの状況〉

利用許可件数 → キャンセル後の件数				
4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	年間計
189件 → 184件 (2.6%)	98件 → 96件 (2.0%)	187件 → 183件 (2.1%)	171件 → 170件 (0.6%)	645件 → 633件 (1.9%)

※ ()内はキャンセル率。

※ 許可した件数であり、利用日数ではありません。

※ 複数日・複数室利用を1通の許可書で許可している場合、1件で計上しています。

(3) 利用料金収入の状況

(円)

項目	令和元年度	2年度	3年度	4年度
3ホール (リハーサル室含む)	353,232,090	69,674,765	174,456,310	374,017,560
アートスペース	22,853,370	5,372,520	18,319,320	19,754,720
合計(A)	376,085,460	75,047,285	192,775,630	393,772,280
予算(B)	411,540,000	425,695,000	428,770,000	436,011,000
差額((A)-(B))	△35,454,540	△350,647,715	△235,994,370	△42,238,720
(A)/(B)	91.4%	17.6%	45.0%	90.3%

※ 令和2年度は、4月25日から6月1日まで臨時休館（新型コロナ）。

※ 令和2年7月1日から令和4年3月31日まで3ホール（リハーサル室除く）施設利用料の50%減免を実施。

2 アートプラザ

美術、音楽、演劇などに関する多様な芸術文化情報を、様々な媒体を通じて県民に提供する情報発信拠点として、県民の皆様に気軽に利用していただけるような運営に努めました。

※ 入場者数 197,225人

3 愛知芸術文化センター全体

芸文センター全体の広報活動や、アートプラザの運営、愛知県美術館を含む芸文センター全体の施設管理を行いました。

また、利用者の安全性の確保を第一に考えた防火・防災体制の強化を行うとともに、新型コロナウイルス感染症防止対策を始めとして、皆様に安心して利用していただける施設環境の整備に努めました。

(1) 施設管理

施設の保守・維持管理については、事故の未然防止が最大の安全対策であるという考え方のもと、スタッフや委託業者による日常点検や各種設備の保守点検を計画的に実施しました。センター全体の警備や清掃、空調管理など、安全かつ快適な場所を提供するために必要な業務についても、委託業者と連携を密にしながら適切に実施し、利用者からのご要望にも丁寧に対応しました。

(2) 防火・防災

防火・防災体制については、消防法をはじめとする関係法令を順守するとともに、引き続き防災プロジェクトチーム（防災PT）による組織横断的な活動を行うなど、職員の災害対応に係る意識、能力の継続的な向上に努めました。

<令和4年度防災PT>

開催回数：12回（月1回）

<避難経路ツアー>

開催時期：9/5（月）

参加者：芸文センター内で勤務する職員（委託業者含む）及び劇場ユーザーなど計62名

<消防・防災訓練>

開催時期：1/16（月）

参加者：芸文センター内で勤務する職員（委託業者含む）など計145名

<防火・防災講習>

6/16（木） 防災勉強会（73人）

6/22（水） 消火器・屋内消火栓の使用方法（63人）

11/15（火） 心肺蘇生法、AED使用方法（20人）

また、令和4年3月に名古屋市の「伏見・栄地区都市安全確保計画」が策定され、芸文センターが「一時退避場所又は退避施設」として登録されました。発災時に速やかに開設・運用できるよう、「退避施設開設・運営マニュアル」を令和4年7月に策定しました。

(3) 芸文センターの活性化

「愛知県芸術劇場オープンハウス」や「久屋ぐるっとアート」など、芸文センターのにぎわいを創出する事業を展開し、芸文センターの利用促進につなげました。また、令和4年度は芸文センター開館30周年であり、愛知県政150周年でもありました。この記念事業として「愛知県政150周年連携イベント 愛知芸術文化センター開館30周年記念ポスター展」などを県と連携して実施しました。

事業名	実施状況
<p>【再掲】 愛知県芸術劇場 オープンハウス ①コンサートホール自由見学(パイプオルガンミニコンサートを含む) ②コンサートホールガイドツアー ③小ホール自由見学 ④小ホール参加型イベント「オンガク・ミガク・カンカク」</p>	<p>コンサートホール、小ホール 5月7日(土) ①1,238人 ②98人(定員90人) ③210人 ④40人(定員40人)</p>
<p>愛知県政150周年連携イベント 愛知芸術文化センター開館30周年記念ポスター展</p>	<p>アールスペースG・H、2階フォーラム 6月29日(水)～7月24日(日) アールスペースX 6月29日(水)～7月18日(月・祝) 来場者 延べ3,368人</p>
<p>【再掲】 栄北まちなか展開連携事業 『久屋ぐるっとアート2022』</p>	<p>オアシス21他 11月3日(木・祝)～6日(日) 来場者 延べ74,734人</p>

IV 収益事業

公益事業に資するため、複合施設の特性を活かした収益事業を行いました。

1 ミュージアムショップ（10階）

美術館企画展やコレクション展の内容に合わせて、図録、絵はがき、オリジナルグッズ等の販売を行いました。

愛知県美術館及び芸文センターの認知度を高めるため、美術館所蔵作品をモチーフにしたオリジナル商品を販売するとともに、来場者数や客層、企画展関連イベント等を踏まえた商品展開を徹底し、売上の増加を図りました。

2 アートショップ（地下2階）

芸術関連の書籍、CD、雑貨、芸文センターで開催された展覧会やイベントのカタログなど、文化芸術に関する商品の販売を行いました。なお、委託業者からの申出により、令和5年3月31日をもって営業終了となりました。

3 プレイガイド（地下2階）

事業団の主催事業をはじめ、近隣の劇場・ホールで行われる各種公演・美術展などのチケット販売を行いました。

V 法人運営

1 理事会・評議員会の開催状況

(1) 理事会

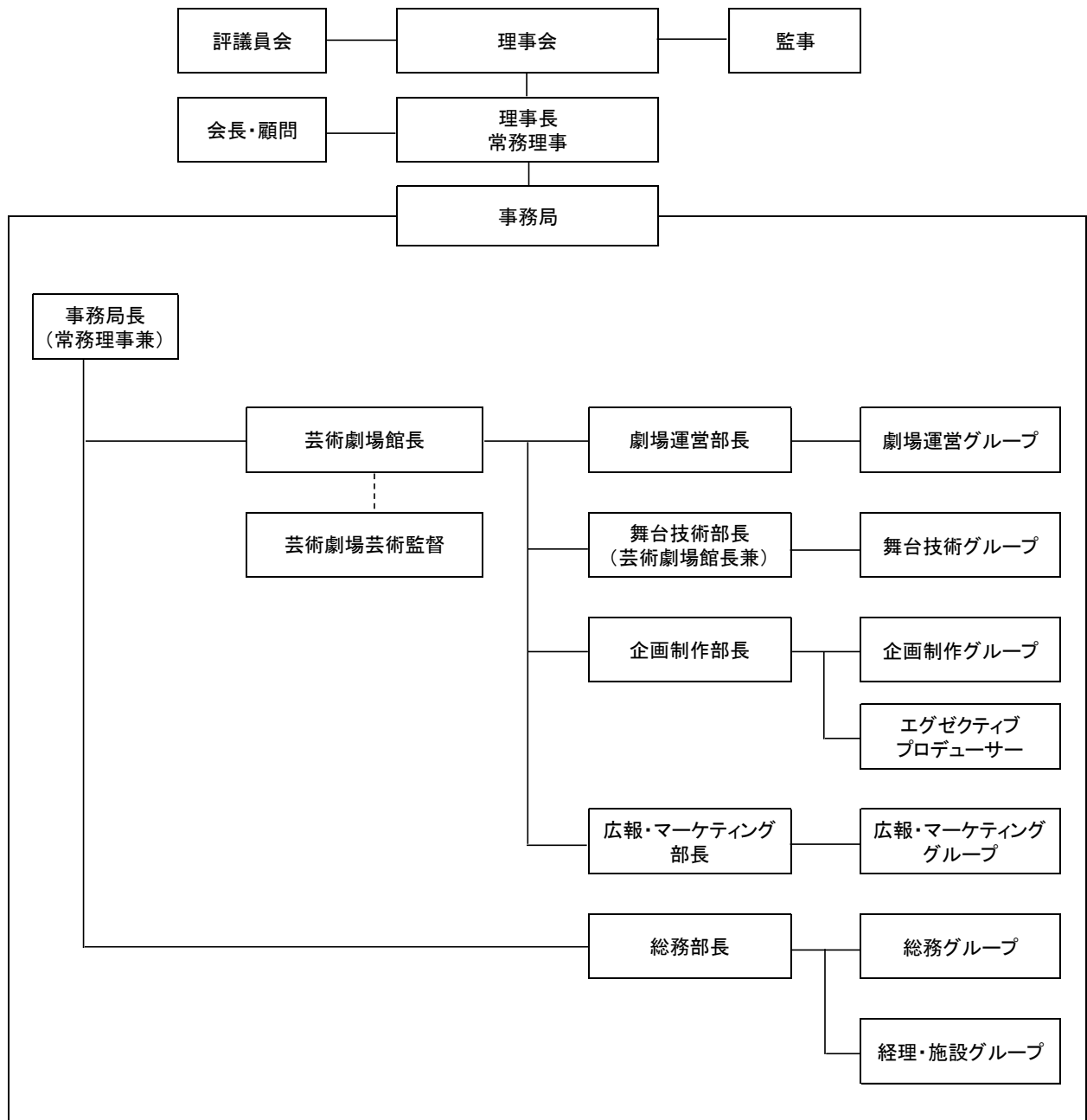
会議名	開催日	議案
臨時理事会	5/27(金)	1 令和4年5月臨時評議員会の開催について
通常理事会	6/8(水)	1 令和3年度事業報告について 2 令和3年度収支決算について 3 令和4年度事業計画の変更について 4 令和4年度収支補正予算について 5 令和4年6月定時評議員会の開催について
臨時理事会	6/28(火)	1 代表理事(理事長)の選定について 2 常務理事及び事務局長の選定について
臨時理事会	7/21(木)	(報告事項)職務執行状況報告
臨時理事会	12/6(火)	1 公益財団法人愛知県文化振興事業団理事会規程の改正について
臨時理事会	12/20(火)	1 理事の報酬の額について
通常理事会	3/13(月)	1 令和5年度事業計画について 2 令和5年度収支予算について 3 令和4年度収支補正予算について 4 公益財団法人愛知県文化振興事業団評議員会の議事録公開の取扱いについて
臨時理事会	3/23(木)	1 公益財団法人愛知県文化振興事業団組織規程の改正について 2 令和5年度事業計画の変更について

(2) 評議員会

会議名	開催日	議案
臨時評議員会	5/27(金)	1 評議員の選任について 2 評議員の選任について 3 評議員の選任について 4 評議員の選任について 5 評議員の選任について
定時評議員会	6/28(火)	1 令和3年度事業報告について 2 令和3年度収支決算について 3 理事の選任について 4 監事の選任について

2 組織体制

(1) 令和4年度組織体制



(2) 職員数

常勤役員	2名
職員	34名
嘱託員	10名
計	46名

VI 資料

別表1 愛知県芸術劇場の利用状況

別表2 アートスペース（催事室）の利用状況

愛知県芸術劇場

(1) 時間帯別利用状況、入場者数

ア 大ホール

利用月	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利用件数							入場者数	3年度実績		
				午前	午後	夜間	午前・ 午後	午後・ 夜間	全日	時間外		計	利用率 (B/A)	入場者数
令和4年 4月	28	17	60.7	1	-	-	-	-	16	(6)	17	18,379	70.4	12,179
5月	23	17	73.9	-	-	1	-	-	16	(6)	17	25,014	58.3	14,629
6月	17	13	76.5	-	-	-	2	-	11	(8)	13	15,777	72.7	23,456
7月	25	20	80.0	-	-	-	-	1	19	(4)	20	20,076	74.1	10,822
8月	28	22	78.6	-	-	1	1	-	20	(4)	22	16,570	77.8	7,140
9月	24	21	87.5	-	-	-	-	1	20	(3)	21	23,698	73.7	8,642
10月	24	24	100.0	-	-	1	1	-	23	(3)	25	26,882	78.3	14,267
11月	22	18	81.8	-	-	-	1	-	17	(4)	18	23,711	58.3	11,825
12月	20	20	100.0	-	-	-	1	-	19	(3)	20	23,166	72.7	21,545
5年 1月	21	15	71.4	-	-	1	2	-	12	(2)	15	15,620	72.0	17,859
2月	19	18	94.7	-	-	-	-	1	17	(2)	18	18,336	90.0	12,876
3月	23	19	82.6	-	-	-	-	1	18	(2)	19	14,225	87.5	12,834
計	274	224	81.8	1	0	4	8	4	208	(47)	225	241,454	73.0	168,074
構成比				0.4%	-	1.8%	3.6%	1.8%	92.4%		100.0%			
3年度実績	267	195	73.0	1	0	1	3	1	189	(30)	195	168,074		

- (注) 1 利用日数は、1日に複数の利用（例：午前1件と午後1件）があった場合でも1日としている。
- 2 利用件数は、一つの催物が複数日にわたる場合には利用日数で計算している。
- 3 構成比は、全体に占める割合（%）を、小数点第2位以下を四捨五入して示している。
- 4 以下イ～オの表においても、上記1，2，3のとおりである。

イ コンサートホール

利用月	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利用件数							入場者数	3年度実績		
				午前	午後	夜間	午前・ 午後	午後・ 夜間	全日	時間外		計	利用率 (B/A)	入場者数
令和4年 4月	24	16	66.7	-	-	2	2	1	11	(1)	16	12,559	58.3	8,884
5月	25	20	80.0	-	-	2	2	1	15	(1)	20	14,962	57.1	6,042
6月	23	18	78.3	1	-	3	6	4	5	(1)	19	13,742	87.5	8,500
7月	23	22	95.7	-	-	2	4	3	13	(1)	22	17,038	76.2	5,770
8月	28	25	89.3	1	-	1	4	5	16	(2)	27	16,953	76.9	8,903
9月	27	25	92.6	-	-	2	3	4	17	(1)	26	14,618	54.2	6,939
10月	27	25	92.6	-	-	2	3	2	19	(3)	26	19,687	84.6	15,111
11月	25	25	100.0	-	-	4	8	6	9	(-)	27	20,933	80.8	14,324
12月	24	23	95.8	2	-	2	2	5	16	(1)	27	22,963	100.0	16,335
5年 1月	22	19	86.4	-	1	2	5	2	10	(-)	20	16,277	72.7	8,059
2月	16	15	93.8	-	-	1	5	1	9	(-)	16	18,505	47.6	5,893
3月	25	22	88.0	3	-	2	2	1	16	(-)	24	13,401	92.6	14,229
計	289	255	88.2	7	1	25	46	35	156	(11)	270	201,638	74.4	118,989
構成比				2.6%	0.4%	9.3%	17.0%	13.0%	57.8%		100.0%			
3年度実績	293	218	74.4	8	2	13	31	24	152	(2)	230	118,989		

ウ 小ホール

利用月	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利用件数								入場者数	3年度実績	
				午前	午後	夜間	午前・午後	午後・夜間	全日	時間外	計		利用率 (B/A)	入場者数
令和4年 4月	24	13	54.2	-	-	1	3	-	9	(-)	13	937	50.0	746
5月	29	16	55.2	-	-	-	1	-	15	(-)	16	1,961	58.6	1,056
6月	24	21	87.5	-	-	-	-	-	21	(-)	21	1,838	80.0	979
7月	23	23	100.0	-	-	1	1	-	22	(1)	24	3,538	55.6	1,490
8月	29	27	93.1	-	-	-	3	3	21	(-)	27	2,201	66.7	1,469
9月	28	27	96.4	-	-	-	-	3	24	(-)	27	2,966	31.6	232
10月	26	25	96.2	-	-	1	2	-	23	(-)	26	1,854	87.0	1,962
11月	25	19	76.0	-	-	-	2	1	16	(1)	19	1,243	100.0	1,963
12月	24	22	91.7	-	-	1	1	-	20	(-)	22	1,590	95.8	1,989
5年 1月	23	20	87.0	-	-	-	1	-	19	(-)	20	1,879	95.0	850
2月	23	19	82.6	-	-	-	-	-	19	(-)	19	2,168	65.2	879
3月	28	22	78.6	-	-	1	1	1	19	(-)	22	2,370	76.2	1,417
計	306	254	83.0	0	0	5	15	8	228	(2)	256	24,545	72.4	15,032
構成比				-	-	2.0%	5.9%	3.1%	89.1%		100.0%			
3年度実績	272	197	72.4	1	1	4	12	6	174	(-)	198	15,032		

エ 大ホール

利用月	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利用件数								入場者数	3年度実績	
				午前	午後	夜間	午前・午後	午後・夜間	全日	時間外	計		利用率 (B/A)	入場者数
令和4年 4月	26	18	69.2	1	-	-	6	1	11	(-)	19	404	50.0	90
5月	29	18	62.1	1	-	-	3	3	12	(-)	19	336	44.8	48
6月	24	13	54.2	-	-	1	2	3	8	(-)	14	0	56.0	0
7月	28	21	75.0	1	-	2	2	3	14	(-)	22	358	82.8	48
8月	29	23	79.3	1	-	2	4	1	17	(-)	25	519	92.0	186
9月	26	18	69.2	3	1	4	1	4	9	(1)	22	0	63.0	132
10月	28	27	96.4	1	1	3	2	1	21	(-)	29	979	67.9	39
11月	27	23	85.2	-	-	3	7	2	13	(-)	25	183	95.8	338
12月	25	20	80.0	1	1	4	4	2	9	(-)	21	269	100.0	151
5年 1月	27	16	59.3	1	-	3	3	-	10	(-)	17	204	63.6	148
2月	21	19	90.5	-	-	1	3	1	14	(-)	19	86	84.0	79
3月	28	19	67.9	-	-	1	2	-	16	(-)	19	102	40.0	107
計	318	235	73.9	10	3	24	39	21	154	(1)	251	3,440	69.4	1,366
構成比				4.0%	1.2%	9.6%	15.5%	8.4%	61.4%		100.0%			
3年度実績	307	213	69.4	23	8	16	34	27	132	(-)	240	1,366		

オ 中ホール

利用月	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利用件数								入場者数	3年度実績	
				午前	午後	夜間	午前・午後	午後・夜間	全日	時間外	計		利用率 (B/A)	入場者数
令和4年 4月	26	25	96.2	5	13	1	3	5	4	(-)	31	167	88.5	289
5月	29	28	96.6	2	20	1	2	2	3	(-)	30	155	65.5	114
6月	25	25	100.0	3	13	2	3	5	4	(-)	30	76	87.5	169
7月	29	28	96.6	3	15	1	2	3	8	(-)	32	452	93.1	213
8月	29	29	100.0	2	2	-	2	1	24	(-)	31	148	76.0	247
9月	26	25	96.2	1	11	2	1	2	11	(-)	28	226	85.2	268
10月	28	24	85.7	3	15	3	2	2	4	(-)	29	190	92.9	302
11月	28	28	100.0	3	14	7	3	4	6	(-)	37	38	96.4	183
12月	25	24	96.0	1	6	4	5	3	10	(-)	29	80	100.0	169
5年 1月	27	25	92.6	2	18	4	2	1	4	(-)	31	69	100.0	32
2月	22	22	100.0	2	11	3	2	4	5	(-)	27	91	81.8	119
3月	28	28	100.0	2	1	-	-	3	24	(-)	30	105	96.2	200
計	322	311	96.6	29	139	28	27	35	107	(-)	365	1,797	88.3	2,305
構成比				7.9%	38.1%	7.7%	7.4%	9.6%	29.3%		100.0%			
3年度実績	308	272	88.3	39	95	16	19	34	111	(-)	314	2,305		

(2) 催物別利用状況

ア 大ホール

利用月	催物別利用件数														計
	音楽				舞踊			演劇			映画	その他の 芸能	講演会	式典等	
	クラシック		その他の 音楽	邦楽	バレエ	その他の 洋舞	日本 舞踊	伝統 演劇	ミュージ カル	一般 演劇					
	オペラ	その他													
令和4年 4月	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
	-	-	10	-	-	-	-	-	5	-	-	1	-	1	17
5月	-	1	8	1	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	17
6月	-	1	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	1	13
7月	-	-	8	3	1	4	-	-	-	-	-	3	-	1	20
8月	-	1	3	-	-	3	3	-	8	-	-	4	-	-	22
9月	-	1	2	-	-	4	-	-	10	-	-	3	-	1	21
10月	7	9	5	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	25
11月	-	1	9	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	3	18
12月	-	7	5	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	1	20
5年 1月	1	3	3	-	3	4	-	-	-	-	-	-	-	1	15
2月	6	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	18
3月	8	-	7	1	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	19
計	22	25	78	5	10	20	3	-	30	-	-	21	2	9	225
構成比	9.8%	11.1%	34.7%	2.2%	4.4%	8.9%	1.3%	-	13.3%	-	-	9.3%	0.9%	4.0%	100.0%
	57.8%				14.7%			13.3%			14.2%				100.0%

(注) 構成比は、全体に占める割合(%)を、小数点第2位以下を四捨五入して示している。以下の表においても、同じである。

イ コンサートホール

利用月	催物別利用件数														計	
	音楽											演劇	その他の 芸能	講演会 等		
	クラシック								軽音楽	その他の 音楽	邦楽					
	オーケス トラ	合唱	吹奏楽	室内楽	声楽	ピアノ	オルガン	その他								
令和4年 4月	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
	8	-	2	2	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	16
5月	9	1	3	-	-	1	3	1	-	-	-	-	-	-	2	20
6月	6	2	2	1	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	19
7月	10	-	-	1	-	4	5	1	-	1	-	-	-	-	-	22
8月	8	1	1	-	3	1	8	1	1	-	-	-	3	-	27	
9月	9	-	1	1	1	-	8	1	-	-	-	-	5	-	26	
10月	12	4	-	2	-	2	5	-	-	1	-	-	-	-	26	
11月	12	4	2	3	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	27	
12月	13	3	1	1	-	2	6	-	-	-	-	-	-	1	27	
5年 1月	11	-	3	2	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	20	
2月	6	1	-	2	-	3	3	-	1	-	-	-	-	-	16	
3月	6	5	1	2	-	2	8	-	-	-	-	-	-	-	24	
計	110	21	16	17	5	17	64	5	2	2	0	0	8	3	270	
構成比	40.7%	7.8%	5.9%	6.3%	1.9%	6.3%	23.7%	1.9%	0.7%	0.7%	-	-	3.0%	1.1%	100.0%	
	94.4%								1.5%			4.1%				100.0%

ウ 小ホール

利用月	催物別利用件数														
	音楽				舞踊			演劇			演芸	映画	その他の 芸能	講演会 等	計
	クラシッ ク	歌謡曲	その他の 音楽	邦楽	現代 舞踊	その他の 洋舞	日本 舞踊	伝統 演劇	ミュージ カル	一般 演劇					
令和4年 4月	2	-	2	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	3	13
5月	1	1	2	-	-	2	-	-	-	5	-	-	3	2	16
6月	6	-	4	-	3	2	-	-	1	4	-	-	-	1	21
7月	1	1	-	-	5	3	-	-	6	8	-	-	-	-	24
8月	7	-	2	-	1	1	-	-	-	14	2	-	-	-	27
9月	4	-	5	-	6	1	-	-	4	5	2	-	-	-	27
10月	1	-	1	-	-	-	-	-	-	23	1	-	-	-	26
11月	1	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1	-	2	1	19
12月	1	-	3	-	4	4	-	-	1	3	-	-	-	6	22
5年 1月	1	-	1	-	-	4	-	-	3	1	1	-	9	-	20
2月	2	-	-	-	3	-	-	-	-	14	-	-	-	-	19
3月	-	-	1	-	6	1	-	-	-	8	1	-	5	-	22
計	27	2	21	0	33	18	0	0	15	99	9	0	19	13	256
構成比	10.5%	0.8%	8.2%	-	12.9%	7.0%	0.0%	-	5.9%	38.7%	3.5%	-	7.4%	5.1%	100.0%
	19.5%				19.9%			44.5%			16.0%				100.0%

エ 大ホール

利用月	形態別利用件数				
	控室	練習	小発表会	その他	計
令和4年 4月	2	12	2	3	19
5月	-	13	2	4	19
6月	-	14	-	-	14
7月	2	16	3	1	22
8月	-	18	5	2	25
9月	-	19	3	-	22
10月	-	18	9	2	29
11月	4	17	-	4	25
12月	2	16	2	1	21
5年 1月	1	11	-	5	17
2月	-	16	-	3	19
3月	2	14	-	3	19
計	13	184	26	28	251
構成比	5.2%	73.3%	10.4%	11.2%	100.0%

オ 中ホール

利用月	形態別利用件数				
	控室	練習	小発表会	その他	計
令和4年 4月	1	25	5	-	31
5月	1	28	1	-	30
6月	-	28	2	-	30
7月	1	26	4	1	32
8月	-	26	1	4	31
9月	-	23	2	3	28
10月	2	22	3	2	29
11月	4	32	1	-	37
12月	2	26	1	-	29
5年 1月	2	27	1	1	31
2月	-	25	2	-	27
3月	2	26	2	-	30
計	15	314	25	11	365
構成比	4.1%	86.0%	6.8%	3.0%	100.0%

アートスペース（催事室）の利用状況

別表2

(1) 利用室別利用状況、入場者数

ア 会議室利用

利用月	A室				B室				C室				D室				E・F室				合計				入場者数 (A~E・F)
	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	
4年 4月	26	9	34.6	9	26	1	3.8	1	26	11	42.3	12	26	11	42.3	12	26	17	65.4	18	130	49	37.7	52	1,383
5月	26	9	34.6	10	26	1	3.8	1	26	10	38.5	10	26	11	42.3	13	26	15	57.7	19	130	46	35.4	53	1,381
6月	26	20	76.9	22	26	1	3.8	1	26	15	57.7	15	26	14	53.8	14	26	15	57.7	19	130	65	50.0	71	2,469
7月	27	14	51.9	14	27	6	22.2	6	27	15	55.6	16	27	20	74.1	22	27	19	70.4	20	135	74	54.8	78	1,793
8月	26	23	88.5	23	26	26	100.0	26	26	26	100.0	26	26	26	100.0	26	26	26	100.0	26	130	127	97.7	127	3,518
9月	27	26	96.3	26	27	27	100.0	27	27	27	100.0	27	27	27	100.0	27	27	27	100.0	27	135	134	99.3	134	3,180
10月	26	17	65.4	18	26	13	50.0	13	26	18	69.2	18	26	21	80.8	23	26	20	76.9	24	130	89	68.5	96	2,389
11月	26	17	65.4	20	26	3	11.5	3	26	14	53.8	16	26	11	42.3	14	26	19	73.1	22	130	64	49.2	75	5,551
12月	23	13	56.5	16	23	4	17.4	4	23	13	56.5	14	23	9	39.1	9	23	12	52.2	14	115	51	44.3	57	2,237
5年 1月	24	14	58.3	14	24	9	37.5	9	24	17	70.8	17	24	16	66.7	19	24	17	70.8	20	120	73	60.8	79	2,246
2月	24	9	37.5	10	24	4	16.7	4	24	13	54.2	14	24	14	58.3	16	24	13	54.2	14	120	53	44.2	58	1,793
3月	27	6	22.2	7	27	2	7.4	2	27	16	59.3	17	27	16	59.3	17	27	14	51.9	16	135	54	40.0	59	1,550
計	308	177	57.5	189	308	97	31.5	97	308	195	63.3	202	308	196	63.6	212	308	214	69.5	239	1,540	879	57.1	939	29,490
構成比				11.8%				6.0%				12.6%				13.2%				14.9%				58.5%	
3年度実績	308	136	44.2	139	309	77	24.9	77	309	137	44.3	144	309	132	42.7	136	309	171	55.3	184	1,544	653	42.3	680	19,305

イ 展示室利用

利用月	G室				H室				X室				合計				入場者数 (G・H・X)
	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	
4年 4月	26	21	80.8	21	26	12	46.2	12	26	6	23.1	6	78	39	50.0	39	2,084
5月	26	25	96.2	25	26	12	46.2	12	26	7	26.9	7	78	44	56.4	44	2,216
6月	22	17	77.3	17	22	12	54.5	12	22	22	100.0	22	66	51	77.3	51	2,615
7月	27	27	100.0	27	27	27	100.0	27	27	27	100.0	27	81	81	100.0	81	4,546
8月	26	26	100.0	26	26	26	100.0	26	26	26	100.0	26	78	78	100.0	78	5,589
9月	27	27	100.0	27	27	27	100.0	27	27	27	100.0	27	81	81	100.0	81	6,476
10月	26	26	100.0	26	26	26	100.0	26	26	26	100.0	26	78	78	100.0	78	6,599
11月	26	26	100.0	26	26	24	92.3	24	26	26	100.0	26	78	76	97.4	76	4,232
12月	23	22	95.7	22	23	18	78.3	18	23	4	17.4	4	69	44	63.8	44	2,902
5年 1月	24	11	45.8	11	24	15	62.5	15	24	12	50.0	12	72	38	52.8	38	2,036
2月	24	6	25.0	6	24	6	25.0	6	24	5	20.8	5	72	17	23.6	17	2,011
3月	27	18	66.7	18	27	6	22.2	6	27	16	59.3	16	81	40	49.4	40	3,447
計	304	252	82.9	252	304	211	69.4	211	304	204	67.1	204	912	667	73.1	667	44,753
構成比				15.7%				13.1%				12.7%				41.5%	
3年度実績	301	181	60.1	181	300	145	48.3	145	295	191	64.7	191	896	517	57.7	517	23,807

ウ 合計

利用率	利用件数 合計	入場者数 合計
42.3%	91	3,467
43.3%	97	3,597
59.2%	122	5,084
71.8%	159	6,339
98.6%	205	9,107
99.5%	215	9,656
80.3%	174	8,988
67.3%	151	9,783
51.6%	101	5,139
57.8%	117	4,282
36.5%	75	3,804
43.5%	99	4,997
63.1%	1,606	74,243
	100.0%	
48.0%	1,197	43,112

- (注) 1 利用日数は、1日に複数の利用(例：午前1件と午後1件)があった場合でも1日としている。
 2 利用件数は、一つの催物が複数日にわたる場合には利用日数で計算している。
 3 構成比は、全体に占める割合(%)を、小数点第2位以下を四捨五入して示している。

(2) 催物別利用状況

利用月	催物別利用件数										計
	映画会	芸術文化 講演会	芸術文化に 関する会議	展覧会	展覧会 表彰式	国際会議	教育学術 会議	研修	その他の 講演会	その他の 会議	
4年 4月	-	3	36	38	1	-	-	-	2	11	91
5月	-	6	31	44	1	-	-	-	1	14	97
6月	-	13	38	51	-	-	-	1	1	18	122
7月	-	7	33	81	1	-	-	8	-	29	159
8月	14	4	72	74	-	-	-	1	-	40	205
9月	24	9	74	81	-	-	-	-	-	27	215
10月	-	15	59	78	1	-	-	-	-	21	174
11月	6	7	38	82	-	-	-	-	5	13	151
12月	2	7	30	44	1	-	-	1	4	12	101
5年 1月	1	19	54	30	-	-	-	-	5	8	117
2月	-	6	40	16	1	-	-	-	1	11	75
3月	-	3	45	40	2	-	-	-	-	9	99
計	47	99	550	659	8	0	0	11	19	213	1,606
構成比	2.9%	6.2%	34.2%	41.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.7%	1.2%	13.3%	100.0%
3年度実績	17	63	256	403	7	0	0	11	12	428	1,197

- (注) 1 利用件数は、一つの催物が複数日にわたる場合には利用日数で計算している。
 2 構成比は、全体に占める割合(%)を、小数点第2位以下を四捨五入して示している。

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がありませんので、附属明細書は作成していません。